



# India Weekly

2018年3月19日

(対象期間: 2018/3/12~3/16)

## [株式市場] SENSEX指数の推移 (2016年1月1日~2018年3月16日)



## [株式市場]

週初は、米国の雇用統計を受けて世界的に株高となる中でインド株式市場も上昇しました。その後インド国営銀行での不正送金問題への懸念が再燃したことなどから下落し、16日にインド南部を基盤とする地域政党がモディ首相のインド人民党(BJP)の連合(国民民主同盟、NDA)から離脱すると報じられたことが嫌気されて一段安となり、週間でも小幅安となりました。

2018/3/9	2018/3/16	変化率
33,307.14	33,176.00	-0.39%

## [債券市場] インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日~2018年3月16日)

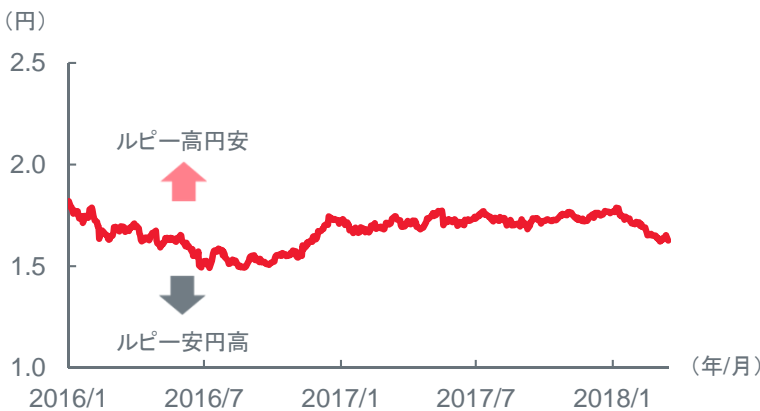


## [債券市場]

週初に発表された2月の消費者物価(CPI)が市場予想を下回る4.4%となりましたが、発表前に期待感からの買いが見られていたため、発表後の市場の反応は限定的なものとなりました。週末にかけて、外国人投資家に割り当てられた債券投資枠が引き上げられるとの期待感から債券が買われ、インド10年国債利回りは低下(価格は上昇)しました。

2018/3/9	2018/3/16	変化幅
7.671	7.563	-0.108

## [為替市場] インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日~2018年3月16日)



## [為替市場]

インドの2月のCPIが市場予想を下回ったことが好感されたことなどから、ルピーは対米ドルで小幅に上昇しました。しかし、円の対米ドルの上昇率がそれを上回ったことから、対円では下落しました。

2018/3/9	2018/3/16	変化率
1.638	1.626	-0.74%

出所: グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

### イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。